

坂の上通信

平成二十九年五月二日
広島市立美鈴が丘高等学校
新聞文化部(四〇三演習室)

県総体迫る

今年も県総体が近づいてきた。各部とも日々熱心に練習に励んでいる。美高では例年多くの部活動が県総体に出場するが、現在の部の様子はどうか。体育系部に取材をおこなった。

弓道部では、部長をふくめ数名の部員から話を聞いた。



「一年生はとても意欲のある人が多くて、上級生の自分たちもやる気が出ます。気を引き締めていこうと思います」

「毎日、どんな様子で活動していますか。」「皆、自分との戦いに集中して練習しています。それでもわからないときは友人や先生に聞きながら、切磋琢磨しています」

顧問の先生は、どんな先生ですか。」「山口先生は話が面白くフレンドリーで、とても丁寧に細かく教えてくれます。情が深い先生です」

今年の目標は。」「男女ともに団体戦で優勝し、インターハイに出場することです。そのためには、一人一人がうまくならうという意志を持ち、チームの輪を乱さず、上を目指すが大切だ。また一年生には、早く弓を引けるよう上手に指導して、弓道の楽しさを味わってもらおうようにします」

最後に、意気込みをお願いします。」「勝ち負けに関係なく、後悔しないように全力を出して頑張ります」

県総体に向けて、熱心に練習に励む弓道部

学校の「顔」にインタビュー



美高生に一言お願いします。

勉強も部活動も、両方頑張ってください。

今回は、数学科の浅枝先生にインタビューを行った。

「どんな高校生でしたか?」

高校ではソフトテニス部に入っていて、勉強よりも部活動に熱中

していました。失恋直後に修学旅行があり、とても落ち込んだ状態で信州、東京に行ったこともいい思い出です。富山にある黒部ダムを見たとき、その迫力にとても感動したのを覚えています。

【浅枝 達由先生】

誕生日：9月17日

趣味：スポーツ。コーヒーを飲みながら新聞を読むこと。

各部の意気込み

【サッカー部】

新チームになって、まだまだとまりきれませんが、リーグ戦2部昇格を目指して頑張ります。

【男子テニス部】

日々の練習を生かし、レベルの高い人たちの交流や練習試合を重ねて、全国大会までがんばっていきます。

【女子テニス部】

新チームになって、より明るくて楽しい雰囲気になりました。県総体で優勝することを目標に頑張ります。

【陸上部】

チーム作りをみんなで行い、県総体では悔いの残らないように全員が自己ベストを狙います。

【水泳部】

個人種目と合わせ、チーム戦ですが、チーム戦なので、全員が県大会に出場できるように頑張ります。

机の上の美術館

今回は家庭科の踏江先生の机を取材した。写真はチンアナゴのマグネットである。チンアナゴとは、ウナギ目アナゴ科に属する海水魚の一種だ。砂の中に自分の太さと同じくらい穴を掘って、その中で生活している。いつも一斉に同じ方向に顔を向けて、ゆらゆら

している姿がとても可愛く、癒される。



愛くるしいチンアナゴ

【剣道部】

一つでも多く勝ち上がり、少しでも長く戦えるよう、部員全員で頑張ります。

【ラグビー部】

ABCのブロックで優勝するのが目標です。2年生にも後輩ができて、よりやる気が出てきたので、1位を目指して頑張ります。

【男子バスケット部】

県総体ベスト8をめざし、基礎練習を重ねて、とにかくがむしゃらに頑張ります。

【女子バスケット部】

今まではベスト8までだったので、ベスト4に入るのが目標です。前より人数も増え、より明るくなりました。

【男子バレー部】

新チームになり、今まで以上に礼儀を重視しています。目標は、もちろん優勝です。

【女子バレー部】

1つ1つの試合を大切に、ベスト8に入るのが目標です。自分達の全てを出し切るように頑張ります。

激励の言葉

校長先生より

今まで練習で培った事を十分に引き出して下さい。各々の目標へ向け一生懸命悔いのないように。後に思い返して「あの時はよく頑張った」と思えるように全力で闘ってください。



練習に励む各部の様子。上から体操部、男子テニス部、男子バスケット部。

美・鈴・鈴・鈴

高校生は勉学や習い事で忙しくなるためか、中学生よりもスポーツ人口は少ないようだ。

反面、甲子園が代表するように、周りからの注目度は高い。▼ネットでも少し調べてみると「高校生に人気のスポーツランキング」というものがみつかった。それによると、人気のスポーツ第1位はテニスだそう。2位に陸上、3位に水泳、4位に野球が続く。調査方法が分からないので何ともいえないが、▼では、海外の高校ではどうだろうか。調べると、アメリカの人気ランキングが見つかった。男子は1位がフットボール、2位が陸上。女子は1位が陸上、2位がバスケットだそう。▼世界的に浸透しているスポーツが人気であることは同じだが、体格も関係するの、多少の違いはみられるようだ。ちなみに、美高ではサッカー、弓道、野球の順で部員数が多い。まあ人気と自分の好みには何の関係もないけれど。

(山口弘喜)

編集後記

今号の取材先は多かった。新たなメンバーが加わったものの、まだ人手が足りない。部に入っていない人の協力が必要だ。